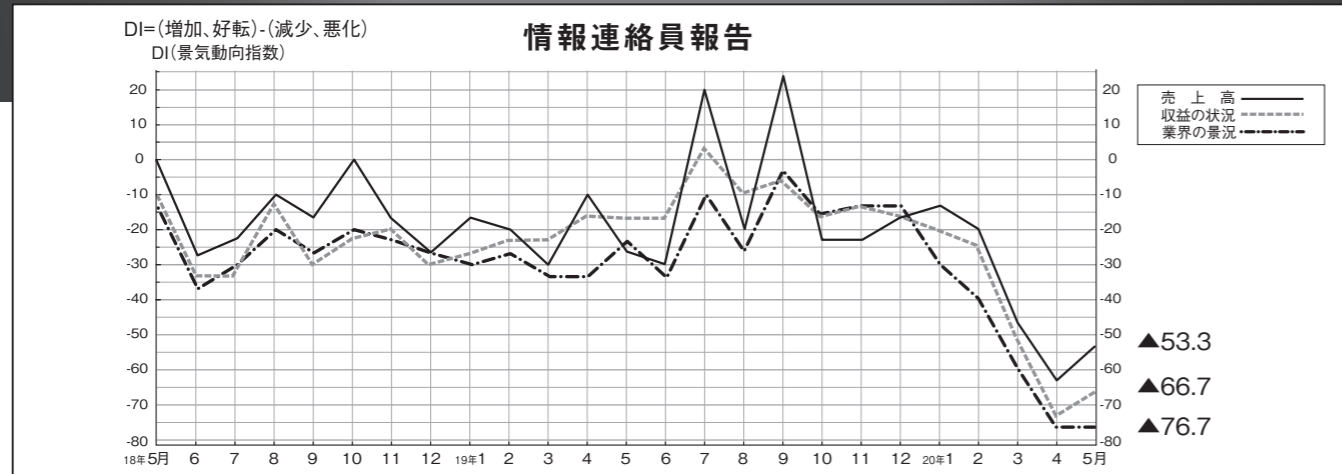


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2020年5月 (前年同月比)



業界の状況 | ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>5月度も引き続き、新型コロナウイルスの影響により売上高は減少。消費者の外出控えによって飲食業、大型商業施設、県内お土産品は大きな減少。また学校給食への食材提供も休業、休校によって減少し、全ての食品製造業で低迷感が高い5月度であった。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>需要に地域的偏在がある。</p>
<p>酒類製造</p> <p>4月の状況と変わらず回復の兆しは見られないが、家飲みが浸透し、量販店等は健闘している。飲食業含め酒類産業の活性化にはまだ厳しい状況である。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は、前年同月比166%。前年5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加し、5月分も継続している。</p>
<p>テントシート</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策による、各種イベントの中止、延期等により全体的に売上減少。特にイベント関連主力の事業所は大変な状況。現在の状況まだまだ続くと思われる。</p>	<p>機械団地</p> <p>新型コロナウイルス感染症関連では、県外移動制限により一時的に営業がストップしたとする事業所があるが、特に大きな影響は生じていない。団地内事業所は業種や規模、業態が異なるため、好不調のバラツキはあるが、概ね横ばいの業況である。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>引き続き事業展開そのものに影響が出ている状況にはない。</p>	<p>刃物製造</p> <p>小売面においては悪くなっているが、卸の面では昨年とほぼ変化なし。</p>
<p>製材</p> <p>需要の停滞で全般に低調、原材料の不足、価格の低迷等の上に新型コロナウイルスの影響もあって低調が続いている。</p>	<p>船舶製造</p> <p>受注残の消化にて、操業度は高い水準。</p>
<p>製紙(家庭紙)</p> <p>各社により違いはあるが、トイレットペーパーの注成交量が激減、特に業務用の商品は厳しい。“デマ騒動”の反動が早くも出始め、販売価格の維持が難しくなるのでは？</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>非常事態宣言解除を受け、3、4月と中止になっていた定例の製品会を3ヶ月ぶりに開催した。しかし依然としてその影響は大きく、取引額は前年同月比39%となった。</p>
<p>印刷</p> <p>官公需は若干減。新型コロナウイルス感染症の影響で、県内民需は減、県外需要は激減。状況は厳しくなり、大幅に前年を下回った。</p>	<p>卸団地</p> <p>高知県下の外食、観光は自粛解除のあとも、全く動かない。6月も同様の状況と思われる。</p>

<p>青果卸売</p> <p>県外出荷は好調である。県内はスーパー関係は好調だが、一般業務はまだ不調続きで出口が見えない。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>天神橋商店街のコロナ対策商品券はおかげさまで完売した。他の組合では賦課金を数ヶ月分無料にするなどそれぞれができる方法で対応している。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>カツオ、マグロの入荷は量的には少ないが、現状では足りている。アジ、サバ、シイラ等の入荷が少し多くなっている。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>3~5月は新型コロナウイルスの影響により観光需要や地元宴会需要が消失した結果、売上が激減した。この先若干の稼働が上がっても客単価の戻りが遅く経営も厳しくなる。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>飲食店はかなりの、他の店も職種に関係なくダメージを受けている。5月の末になり、少し、人も動き出した感じはあるものの、まだまだ元に戻るには時間がかかりそうで、不安を抱えている。</p>	<p>飲食店</p> <p>要請による休業等もあったが、それ以外でも集客は非常に少なかった。業態にもよるが殆どの店舗が前年度比の売り上げが5割~9割下がった。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>原油減産により原油価格は値上がりを見せており、元売り仕切り価格も5月中旬には値上がりとなり他県では値上げをしている店もあるが、高知県ではまだ動きは鈍く逆にわずかに値下がりをした。GWの売上数量の落ち込みが痛手。</p>	<p>旅行業</p> <p>組合クーポン売り上げ、全旅クーポン合わせた5月売上は約10万円であった。例年、組合、全旅クーポン合わせた売上は3千万円以上である。旅行業界は非常に深刻な影響を受けている。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>全商品平均で、前年比94%。大変厳しい現状。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>令和2年5月分の公共用生コン出荷量は、前月比116.3%、前年同月比108.4%。5月末時点の発注者別前年対比累計では、国:152.0%、高知県:62.3%、市町村51.4%。防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などの大型工事は継続している。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>市場相場の不安定、在庫不足により仕入は一段と厳しい状況。来場者数や問い合わせ件数も減少しているので、これから影響が出てくると思われる。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引き込み線の工事は、前年同月比173.0%となった。高知中央地区が大幅に増加した。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィーク中も来店客がほとんどなく厳しい状態。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>5月に入り物量の減少が大きくなっている。燃料価格は5月半ばを打ったとみられており、来月以降の不安材料となっている。</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比40.4% 台数:47.0%。徐々に来街者は増加しているものの通常の6~7割程度。特に、日頃売上げ比率の高い高齢者の来街が少ない状況。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:43.8%、輸送回数:45.4%。実働率は50.1%。</p>

五つ星の安心保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK

クルマの保険 | 住まいの保険 | 人の保険

www.ms-ins.com